

環境について学びませんか！

本市では、環境へ関心を持つきっかけとなる機会を提供しています。

6月は環境月間
6月5日は環境の日



さいたまこどもエコ検定

■ オンライン学習

環境について自宅で気軽に学ぶことができます。



市ホームページから検定にチャレンジできます。



■ 出前講座 「エコ検定に挑戦しよう」

エコ検定に挑戦したあと、問題の解説をしています。大人も受講できます。



市環境教育ネットワーク

市と事業者などが連携し、出前教室や施設見学、学習会などさまざまなメニューを提供しています。



《 学べる分野をピックアップしてご紹介 》

脱炭素

エコな暮らしについて学べます。

- ・燃料電池
- ・省エネ
- ・太陽光

生物多様性

自然や木材について体験、学習できます。

- ・自然観察
- ・森、空気、水

資源循環

リサイクルやし尿処理、ごみについて学べます。

- ・食品ロス
- ・プラスチック問題
- ・海ごみ問題

さいたま打ち水大作戦2025

日 時 6月7日(出) 11時～14時30分(打ち水は14時から)

※雨天の場合は、6月8日(日)に順延します。

会 場 コクーンシティ コクーン2 コクーンひろば(さいたま新都心駅東口)



利用方法などの詳細は、市ホームページでご覧になれます。

詳しくは、環境総務課(☎829・1325、FAX829・1991)へ。



福祉まるごと相談窓口にご相談ください

生活や住まいに関してお困りの方、福祉のさまざまな課題を抱えた方などの相談を受け止め、必要に応じて支援プランを作成します。また、相談内容によっては、他機関とも連携して支援を行う福祉の総合相談窓口です。



- 相談先がわからない
- 収入が減り、生活に困っている
- 仕事が見つからない
- 家が借りられない
- 住むところがない
- 家賃が払えないなど



どなたでもお気軽にご相談ください！

開設時間 9時～17時(土・日曜日、祝・休日を除く)

※初めて利用する方は16時30分までに
お越しください。

場 所 各区福祉課

具体的な支援プランを作成します

- ✓就労体験や支援付きの雇用等、一般就労に向けた支援
- ✓自分で転居先を探すことが難しい方に、民間賃貸住宅等への入居に関する支援
- ✓一定の住居を持たず、今後、就労等により安定した生活を送ることを目指す方へ、一時的な生活の場の提供
- ✓離職等した方へ、求職活動を条件として、家賃相当額の支給※
- ✓世帯収入が減少した方へ、安価な家賃住宅への転居費用の支給※など

※いずれも支給には審査があります。なお、支給額には上限があります。

詳しくは、生活福祉課(☎829・1846、FAX829・1961)又は各区福祉課へ。

スマホ相談会を開催します！

予約不要

市内各区の施設で、地域ICTリーダによるスマホ相談会を毎月開催します。

日ごろの生活で、スマホの操作にお困りのことがある方は、ぜひ、お越しください。

開催期間 6月～令和8年3月 **時間** 10時～13時

※各区月1回ずつの開催となります。



区	会場	区	会場
西	西区役所、シニアふれあいセンター馬宮荘（西区西遊馬）	桜	プラザウエスト（桜区道場）
北	ステラタウン（北区宮原町）、プラザノース（北区宮原町）、シニアふれあいセンターしもか荘（北区日進町）、本郷老人憩いの家（北区本郷町）	浦和	浦和コミュニティセンター（浦和駅東口・コムナーレ10階）、針ヶ谷公民館（浦和区針ヶ谷）
大宮	大宮図書館（大宮区役所内）、M's SQUARE（大宮区桜木町）、シニアふれあいセンターあずま荘（大宮区東町）、三橋老人憩いの家（大宮区三橋）	南	サウスピア1階（武蔵浦和駅西口）
見沼	ハレノテラスB棟2階（見沼区島町）、ゆーぱる ひざこ（見沼区膝子）、片柳老人憩いの家（見沼区東新井）	緑	イオンモール浦和美園（緑区美園）、シニアふれあいセンター和楽荘（緑区三室）
中央	イオンモール与野（中央区本町西）	岩槻	WATSU東館1階（岩槻駅東口）、シニアふれあいセンター槻寿苑（岩槻区笹久保）

※日程などの詳細は、さいたまコールセンター(☎835・3156)へ。

詳しくは、デジタル改革推進部(☎829・1048、FAX829・1985)へ。

市歯科健康診査のお知らせ

①成人歯科健康診査

対象 市内在住で、令和8年3月31日時点で、40～70歳の方

費用 700円 ※8年3月31日時点で、40～70歳の方、65～69歳の後期高齢者医療被保険者、生活保護世帯の方、市民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付制度の受給者は無料です。

②お口の機能健康診査

対象 市内在住で、8年3月31日時点で、71歳以上の方（7年4月1日現在、75歳又は80歳の後期高齢者医療被保険者を除く）

費用 無料

③訪問歯科健康診査

対象 市内在住の、8年3月31日時点で、40歳以上で、歯科健康診査を受ける機会のない方

※在宅療養中で寝たきりの方などに限ります。

費用 無料

《共通》

申込み ▶①・②…がん検診・歯科健康診査等のご案内のはがきと、本人確認書類（マイナンバーカード等）を持参し、市内実施医療機関へ。▶③…かかりつけ歯科医院又は市ホームページへ。※いずれも事前に予約が必要です。また、市内実施医療機関は、市ホームページでご覧になれます。
実施期限 8年3月31日(火) ※実施状況などの詳細は、実施医療機関にお問い合わせください。

詳しくは、各区保健センターへ。

今後の市政運営に役立てるために 市民意識調査にご協力ください

本市では、市政についての意向等を統計的に把握し、今後の市政運営の基礎資料として活用することを目的に、平成19年度から市民意識調査を実施しています。

令和6年度調査結果

Q さいたま市の「住みやすさ」及び「住み続けたさ」は？

「今の地域が住みやすいと思う人」は86.4%で、高い水準を維持、「今の地域に住み続けたい人」は87.2%で、調査開始以降最高値に。

Q 今後力を入れてほしい施策は？

全体の結果は、「高齢者福祉」が最も高く、性・年代別では、以下の結果に。

	18～29歳	30・40代	50代	60代以上
男性	公共交通・道路	子育て支援	公共交通・道路	高齢者福祉
女性	公共交通・道路		高齢者福祉	高齢者福祉



※市ホームページでこれまでの調査結果をご覧になれます。

対象 18歳以上の方

調査内容 本市のイメージ、市政との関わり、市政への満足度・重視度 など

※5,000人を無作為に抽出し、郵送でアンケートを配付します。

詳しくは、広聴課(☎829・1931、FAX825・0665)へ。

文化賞・市政功労賞の各受賞者を紹介します

5月1日に文化賞、市政功労賞の表彰を行いました。

文化賞 文化芸術・スポーツの分野において顕著な功績のあった市民又は市にゆかりのある方**加藤 三郎**前 NPO法人 岩槻・人形文化サポーターズ
代表理事
元 岩槻人形博物館開設準備委員会 委員
元 岩槻人形博物館運営委員会 委員

平成28年にNPO法人岩槻・人形文化サポーターズを設立、代表理事に就任。岩槻人形博物館の開館支援及び整備に尽力された。加えて、開館後は、岩槻人形博物館運営委員会の委員にも就任されるなど、その活動を通して人形の文化や歴史の普及に貢献。令和6年6月に同NPO法人の代表理事を退かれたのちも、副代表理事として活動を続けられており、本市の人形文化の振興・発展に大きく寄与された。

市政功労賞 市の公益の増進に寄与又は永年にわたり市政の振興発展に尽力され、その功績が特に顕著な方

表彰区分	氏名・団体名	表彰区分	氏名・団体名
コミュニティ	加藤 幸祐、郡司 誠、金森 裕子、夏目美枝子、日向野 栄、塚田 一夫	消防・防災	有山 佳男
		教育・文化・スポーツ	小日向哲典、富田 敏弘
保健・福祉	矢部 利夫、岩木 晃、清水ヨシ子、田野謙一郎、八文字吉秋、齊藤 栄規、塚本 光夫	寄附	小林壽美子、松田 恭治、川口信用金庫、関東信越税理士会、一般社団法人関東地域づくり協会、一般社団法人埼玉県トラック協会、株式会社CSオートディーラー、マレリ株式会社
環境・経済	志賀美美子		

(順不同、敬称略)

詳しくは、秘書課(☎829・1014、FAX 833・1578)へ。

流域治水 みんなでつくろう **水害に強いまち**

近年、気候変動の影響により、市内でも浸水や冠水の被害が出ています。川や水路に流れ込む水を減らし、洪水やはん濫を防ぐためには、まち全体で取り組む必要があります。

**流域治水って何？**

行政だけでなく、地域や家庭などを含めた流域のあらゆる関係者が協働して、河川の流域全体で水害対策を行う考え方です。



※詳しくは、市ホームページでご覧になれます。

家庭でできる流域治水**水害への備え**

- ✓ ハザードマップなどを参考に浸水の可能性がある場所や避難場所・避難ルートを確認しておく
- ✓ さいたま市防災アプリを活用し、水害時に取るべき行動を考えておく
- ✓ 水位情報システムなどを参考に情報を集める
- ✓ 家の周りの側溝や雨水ますのふたを掃除する
- ✓ 土のうや水のうを準備する

雨水の貯留

- ✓ 雨水浸透ますや雨水貯留タンクを設置する
- ✓ 庭に花壇を設置する

大雨の時にできること

- ✓ 風呂の水は雨がやんでから流す
- ✓ 洗濯機は雨がやんでから回す
- ✓ 大雨前に雨水貯留タンクは空にしておく

▲さいたま市
水位情報システム

詳しくは、河川課(☎829・1585、FAX 829・1988)へ。

PepperとVRで体験しよう！ 認知症キッズサポーター養成講座



◇Pepperと学ぶ認知症

認知症や認知症のある方について、ロボットのPepperとプログラミングなどを通じて学ぶ

※「Pepper」はソフトバンクロボティクスの登録商標です。なお、本講座は、ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し市が独自に実施しています。

◇VRで体験する認知症

VRゴーグルを使って、認知症のある方の目線や感じ方などを体験する

日時 8月2日(土) **場所** 浦和コミュニティセンター(浦和駅東口・コムナーレ10階) **定員** 25組

対象 市内在住で、10～12歳の子どもの保護者

申込み 6月3日(火)～7月18日(金)に、電話又はファクスで、行事名、住所、氏名、電話番号を、認知症フレンドリーまちづくりセンターへ(先着順)。

※同センターのホームページ(<https://www.saitama-orange.com/seminartype/training/>)でも申し込みます。なお、結果は全員に連絡します。

問合せ 認知症フレンドリーまちづくりセンター ☎816・4711、FAX853・5010

詳しくは、いきいき長寿推進課(☎829・1286、FAX829・1981)へ。

第38回

JCIアカデミー in SAITAMA

ホストファミリー・通訳ボランティアを募集します

JCIアカデミーとは、世界約80か国の20～40歳までの、それぞれの国の将来を担う人材を対象とする研修プログラムです。本市では初開催となる本事業に、ホストファミリー、通訳ボランティアとして参加してみませんか？

ホストファミリー

日時 7月4日(金)～6日(日)

対象 市内在住で、全日程の受け入れが可能な方

定員 80人

申込み 6月22日(日)までに、JCIアカデミーのホームページ(<https://2025jciacademy.jc766.com/volunteer/>)へ(抽選)。

問合せ (公社)埼玉中央青年会議所(加藤)
☎080・4365・6432



通訳ボランティア

日時 7月3日(休)～11日(金)

対象 半日以上の参加が可能な方

定員 250人

申込み 6月22日(日)までに、JCIアカデミーのホームページ(<https://2025jciacademy.jc766.com/volunteer/>)へ(抽選)。

問合せ (公社)埼玉中央青年会議所(山川)
☎090・1267・1617



詳しくは、観光国際課(☎829・1365、FAX829・1944)へ。

6月1日～7日はHIV検査普及週間

HIV／エイズを正しく理解し、早めに検査しましょう！



HIV／エイズは決して他人事ではなく、身近な病気です。正しく理解しましょう。

エイズ(後天性免疫不全症候群)とは？

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)というウイルスに感染して起こる病気です。HIVに感染しても無症状なことが多く、感染からエイズ発症までに数年かかり、発症すると、様々な感染症や悪性腫瘍(がん)などにかかりやすくなります。また、HIVの主な感染経路は性行為・血液感染・母子感染です。社会生活の中では、HIV／エイズがうつることはありません。

まずは
検査を！

検査を受けることは、自分のためにも、相手のためにも大切なことです。HIV検査は保健所にて匿名・無料で実施できます。予約方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



詳しくは、感染症対策課(☎840・2204、FAX840・2230)へ。